



# ニッチプログラムアフィリエイト

サイト作成準備編

### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。  
できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)  
<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

### 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。  
下記の点にご注意いただきご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。  
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部を  
いかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、  
この商材の全部又は一部をいかなる手段においても  
複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、  
関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、  
民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。  
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、  
見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、  
万一誤り、不正確な情報等がありましても、  
著者・パートナー等の業務提携者は、  
一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、  
著者・パートナー等の業務提携者は、  
一切の責任を負わないことをご了承願います。

## ◎目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 【サイトタイトルを決める重要なポイント】 .....         | 4  |
| ■SEOの影響 .....                      | 4  |
| ■検索者の立場 .....                      | 8  |
| 【独自ドメインを取得しよう】 .....               | 10 |
| ■独自ドメインの種類 .....                   | 11 |
| ■ドメインの名前を決めよう .....                | 12 |
| ■ドメインを取得しよう .....                  | 13 |
| ■1 ドメインで複数サイトも運営可能! ドメインの使い方 ..... | 15 |
| ■中古ドメインのメリット、デメリット .....           | 18 |
| 【レンタルサーバーと契約しよう】 .....             | 22 |
| ■レンタルサーバーを選ぶ基準とは? .....            | 22 |
| ■各レンタルサーバーの特徴 .....                | 25 |
| 【独自ドメインを使うための設定をしよう】 .....         | 28 |
| ■ドメイン側の設定方法 .....                  | 28 |
| ■レンタルサーバー側の設定方法 .....              | 31 |
| 【サイト作成ツールを使おう】 .....               | 36 |

## 【サイトタイトルを決める重要なポイント】

さて、肝心のキーワード、プログラム選びを完了しました。

このあと、いよいよ SIRIUS などのツールを使って、実際にサイト作成に入っていきますが、その前の準備項目についてお話をしていきます。

ここでは、さきほど選んだキーワードから、どのようなサイトタイトルを付ければよいのか、サイトタイトルの付け方を解説します。

まず、サイトタイトルの付け方で一番大事なのは、『より多くのアクセスを自サイトに呼び込む』ということです。

そのためには2つの視点でサイトタイトルをつけていかなければいけません。

- ・ SEO の影響
- ・ 検索者の立場

それぞれ説明をしていきますね。

### ■SEO の影響

サイトタイトルの付け方で大事なのは、『より多くのアクセスを自サイトに呼び込む』とお話しましたが、そのためには自分のサイトが検索されたとき、

上位表示されなくてははいけません。

上位表示されれば、それだけ多くの方がサイトに来てくれやすくなります。  
ですので、SEO 面で上位表示されやすいサイトタイトルにすることが重要です。

どのような点に気をつけると、上位表示しやすいかというと、

#### ▼キーワードがサイトタイトルに入っている

当たり前ですが、選んだキーワードが  
サイトタイトルに入っていることです。

今回でいえば、「バッティング 上達」というキーワードが含まれていなければなりません。

キーワードがタイトルに入っていなければ、  
まず、そのキーワードで上位表示されることはありません。

#### ▼サイトタイトルは短めにする

検索エンジンは、サイトの内容をチェックするとき、  
サイトタイトルを重要視しています。

ですので、サイトタイトルにキーワード以外の言葉が入っていると、  
それらの言葉も重要な単語だと認識します。

そのため、キーワード以外の言葉が多く入っていると、  
一番強調したいはずのキーワードが目立たず、

検索されても上位表示されにくくなります。

たとえば、下記の2つのサイトタイトル、  
両方ともキーワードである「バッティング 上達」と  
いう言葉が入っています。

「**バッティングの上達法**」

「アラフォー中年サラリーマンが教える**バッティングが上達**する秘訣」

しかし、文字数がまったく違いますよね。  
前者は10文字で、後者は30文字です。

後者は「バッティング 上達」以外にも、  
アラフォー、中年、サラリーマン、教える、秘訣など、  
キーワード以外の単語が多く入っています。

検索エンジンから見ると、  
これらの単語もサイトタイトルに含まれている単語なので、  
「バッティング 上達」と同じように重要な単語として認識します。

すると、肝心の「バッティング 上達」のパワーが  
他の単語に紛れて薄まりますので、  
「バッティング 上達」で検索されたとき、  
上位表示されにくくなるわけです。

逆に前者の場合は、他に不要な単語がありませんので、  
「バッティング 上達」が、しっかり強調され、  
上位表示もしやすくなります。

▼キーワードはできるだけ前半に使う

検索エンジンはサイトタイトルをチェックするとき、  
タイトルの前半（左側）の言葉ほど重要視しています。

位置する場所がタイトルの後半（右側）になればなるほど、  
その言葉の重要度は下がります。

下記の2つのタイトルで詳しく解説をします。

「初心者からのバッティング上達法」  
「バッティングの上達法～初心者編」

どちらもキーワード「バッティング 上達」が入っていて、  
15文字のサイトタイトルです。

SEO上の条件は、ほぼ同じと言えますね。

ただし、「バッティング 上達」というキーワードが  
前者はサイトタイトルの後半（右側）、  
後者は前半（左側）に入っています。

最初に話したとおり、検索エンジンは前半の言葉ほど、重要視します。  
ですので、「バッティング 上達」と検索されたとき、  
上位表示されやすいのは「バッティングの上達法～初心者編」の方になります。

でも、もし「バッティング 初心者」で検索された場合は、  
「初心者からのバッティング上達法」の方が

前半にキーワードが位置していますので、  
「バッティングの上達法～初心者編」よりも、  
上位表示される可能性が高くなります。

つまり、上位表示させたいキーワードによって、  
サイトタイトルも変える必要があるわけです。

## ■検索者の立場

SEO 面と並んでもう 1 つ大事な視点、  
それは検索者の立場に立つことです。

SEO 面に注意して、上位表示されるようになることは大事ですが、  
上位表示されても、クリックされなければ、  
自分のサイトへのアクセスは増えません。

つまり検索者目線で、「このサイトを見てみたいな」と  
思わせるサイトタイトルにすることが大事なんです。

見てみたいと思わなければ、検索者もクリックせず、  
別のサイトに行ってしまいます。

せっかく上位表示できても、もったいないですね。

たとえばですが、  
さきほど SEO 面で「サイトタイトルは短めにする」とお伝えしました。

もし極端にやりすぎると、こんなサイトタイトルも考えられますよね。

## 「バッティング 上達」

キーワードそのまんま、サイトタイトルです。

たしかに余分な言葉が入っていないので、  
検索されたときは、より上位表示される可能性は高いと思います。

ただ、検索者の立場に立ったとき、  
「バッティング 上達」というそっけないタイトルのサイトを見てみたいと思いますか？

微妙ですよね……。

その下に「初心者からのバッティング上達法」  
「バッティングの上達法」などのサイトタイトルがあったら、  
そちらのサイトをクリックしたくなると思います。

The screenshot shows a search engine interface. At the top is a search bar containing the text 'バッティング 上達' and a '検索' (Search) button. Below the search bar, it indicates '約 137,000 件 (0.45 秒)' and a link for '検索オプション'. The search results list three items, each with a blue underlined title, a snippet, and a green URL: 'バッティング 上達', '初心者からのバッティング上達法', and 'バッティングの上達法'. Three red arrows originate from a large red text box on the right and point to the three titles in the search results. The text box contains the text: 'SEOと併せて、クリックされやすいタイトルは何か考える'.

バッティング 上達

約 137,000 件 (0.45 秒)

検索オプション

[バッティング 上達](#)

バッティングを上達させるための情報が満載です。  
[www.●●●.net/](#) - キャッシュ - 類似ページ

[初心者からのバッティング上達法](#)

バッティングを上達させるための情報が満載です。  
[www.●●●.net/](#) - キャッシュ

[バッティングの上達法](#)

バッティングを上達させるための情報が満載です。  
[www.●●●.net/](#) - キャッシュ - 類似ページ

**SEOと併せて、  
クリックされやすい  
タイトルは何か考える**

上位表示できているのに自分のサイトより下のサイトにアクセスが行ってしまうのは、極力さけなければいけません。

つまり、サイトタイトルを考えるときは、SEO 面だけでなく、クリックしてもらいやすいか、検索者目線に立って考えることも重要なんです。

## 【独自ドメインを取得しよう】

NPAでは、無料ブログで収益をあげていくことも可能です。

ですが、NPA では長い期間に渡って稼ぐ不労所得型のサイトの構築を目指して行きますので、独自ドメインでの運用をお薦めしています。

### 『独自ドメインのメリット』

- ・ サイトが突然なくなる恐れがない（削除されない）
- ・ 上位表示されやすい
- ・ デザインなどのカスタマイズがしやすい
- ・ 不要な広告が入らないので誘導がしやすい

かなりのメリットがあるとわかりますね。  
それでは、次ページから独自ドメインについて詳しく解説をしていきます。

## ■独自ドメインの種類

ここでは、まず独自ドメインの種類について解説をしていきます。

まず、独自ドメインには、「.com」「.net」「.info」「.biz」など、数多くの種類があります。

ドメインによっても若干異なりますが、  
だいたい1ドメインで年間1000円弱の費用がかかります  
(「.jp」は年間3000円程度と高めです)

基本的にはどの種類でも、SEO的にはあまり差はないと思います。

ただ、さきほどのサイトタイトルの付け方と同じで、  
検索者の立場に立つと、「.com」「.net」あたりの  
馴染みの深い独自ドメインが無難だと思います。

サイトのURLを見たときに、「.tk」「.co.uk」など  
全然見たこともないようなドメインだと、  
「あやしいサイトかも…」と不安になりますよね？

多少のことであっても、  
わざわざマイナス要素のあるものを選ぶ必要はないので、  
基本的には「.com」「.net」などのドメインをお勧めします。

また「.jp」は馴染みもあるので、  
検索者が不安を感じることはないと思いますが、  
他のドメインに比べて高めなので、

わざわざ選ばなくてもよいと思います。

実際、私が取得しているドメインの多くが「.com」か「.net」です。

ちなみにですが、もし中古ドメインを取得する場合は、  
そのドメイン自体がよいものであれば、  
「.com」「.net」でなくても気にしなくて構いません。

中古ドメインの場合、はじめから決まっているので種類を選ばせんし、  
それよりも質の良い被リンクがついていたり、  
運用歴の長いドメインであることが大事ですので。

## ■ドメインの名前を決めよう

新規でドメインを取得するとき、ドメイン名をつけます。

http://www.●●●.com

http://www.●●●.net

↑上記の●●●の部分ですね。

このドメイン名もつけ方によって、SEO 上有利・不利がありますので、  
その点を意識してつけましょう。

どのようにつけたら良いのかというと、  
キーワードにちなんだドメイン名が良いとされています。

たとえば、「スキンケア」のサイトなら、

[http://www. skincare-hada. com](http://www.skincare-hada.com)

[http://www. skincarebeautiful. net](http://www.skincarebeautiful.net)

……など。

「外反母趾」のサイトなら、

[http://www. gaihanboshi-chiryou. com](http://www.gaihanboshi-chiryou.com)

[http://www. leg-gaihanboshi. net](http://www.leg-gaihanboshi.net)

……など。

「婚活」のサイトなら、

[http://www. konkatsu-konkatsu. com](http://www.konkatsu-konkatsu.com)

[http://www. love-marriage-konkatsu. net](http://www.love-marriage-konkatsu.net)

……など。

検索エンジンも、ドメイン名にキーワードが入っていると、  
そのキーワードにマッチしたサイトと認識しますので、  
新規でドメイン取得するときは、  
この点を踏まえて名前をつけましょう。

## ■ ドメインを取得しよう

それでは、いよいよ独自ドメインの取得について解説します。  
独自ドメインはドメイン登録代行業者を利用して、取得します。

ここでは、代表的なドメイン登録代行業者をあげておきます。

- ・バリュードメイン
- ・ムームードメイン
- ・お名前.com

基本的には、どのドメイン登録代行業者を使っても OK です。  
ドメインの取得代金もほぼ同じです。

ただ、ムームードメイン、お名前.com は  
比較的キャンペーンをよくやっていて、  
割安でドメインが取得しやすくなっています。  
(あくまで初年度費用が安くなっているだけで、2 年目以降は通常に戻る場合が  
ほとんどです)

そのほか管理画面の見やすさなども考えると、  
はじめての方には、ムームードメインがお薦めだと思います。

もちろん、すでに他のドメイン登録代行業者を使っている場合は、  
そのまま使っていて構いません。  
ちなみにですが、ドメイン登録代行業者に登録するときは、  
[A8.net](#) などの ASP を経由して登録、ドメイン取得をしましょう。

多くの場合は、[自己アフィリエイト](#) OK なため、多少でもお金が浮きます！

ちなみに自己アフィリエイトとは、自分で自分のアフィリエイトリンクをクリックして、  
商品を購入、もしくはサービスなどを受けることです。

自分のアフィリエイトリンクをクリックしますので、  
その報酬が自分に入ってきます。

なお、プログラムによって、自己アフィリエイトを認めている場合と、  
認めていない場合がありますので、必ず確認をするようにしましょう。

## ■1 ドメインで複数サイトも運営可能！ ドメインの使い方

取得した独自ドメインは、  
1つのドメインで1サイトしか作れないわけではありません。

サブドメインタイプや、ディレクトリタイプなどの使い方をすれば、  
1つの独自ドメインで複数のサイト運営が可能になります。

たとえば、「[skincare-hada.com](http://skincare-hada.com)」という  
独自ドメインを取得したとします。

通常は下記の URL で使用したいと思います。

`http://www. skincare-hada. com`

しかし、それぞれサブドメインタイプとディレクトリタイプで  
URL を分けていくと、複数のサイトで運営が可能になります。

### 『サブドメインタイプ』

`http://sub1. skincare-hada. com`

`http://sub2. skincare-hada. com`

http://sub3. skincare-hada.com

### 『ディレクトリタイプ』

http://www. skincare-hada.com/sub1/

http://www. skincare-hada.com/sub2/

http://www. skincare-hada.com/sub3/

サブドメインタイプは www の部分が、  
それぞれのサブドメイン名に変わります。

ディレクトリタイプはドメインの後に、  
それぞれのディレクトリ(フォルダ)を追加して、使用します。

さて、「1つのドメインで1サイトの運用」、  
「1つのドメインで複数サイトの運用」、  
コスト面では複数サイトの運営の方がよいのは明らかです。

ただ、1つのドメインで複数のサイトを運営していると、  
1つのサイトが検索エンジンからペナルティを受けたとき、  
ドメイン全体に影響が出て、他のサイトもペナルティを被る可能性があります。

その他、自分のサイトから自分のサイトにリンクを送る場合、  
サブドメインタイプのサイトから送るより、  
www. のサイトからリンクを送った方が SEO 上の効果が高くなります。

また SEO 上、サブドメインタイプは www. で運用するより弱くなり、  
若干上位表示しにくいという話もあります。

実際にはサブドメインタイプでも、  
コンテンツのしっかりしているサイトなら  
問題なく上位表示できているので、  
この点に関してはそれほど気にしなくても構いませんが、  
その他の理由などを踏まえ、お金に余裕があれば

**1 ドメイン 1 サイトの方が良いと思います。**

はじめのうちは稼げるお金も少ないので、「1 つのドメインで複数サイト」、  
多少稼げるようになったら、「1 つのドメインで 1 サイト」と  
いう感じでもいいですね。

～サブドメインタイプ、ディレクトリタイプの注意点～

1 つのドメインで複数サイトを運営する場合、  
サイト同士は必ず同じジャンル、関連ジャンルにしてください。

同じドメインでジャンルの異なるサイトが入っていると  
SEO 上不利になります。

スキンケアのサイトを作ったなら、  
新たに作るサイトはニキビやダイエットなど美容系で統一、  
FX のサイトを作ったなら、  
次に作るサイトは株式投資、先物取引など金融・マネー系で統一と  
いう形で同じジャンルになるよう気をつけてください。

また、1 つのドメインで作るサイトの数ですが、  
ペナルティを受けたときのリスクなども考えて、  
2～3 サイトくらいが無難かと思います。

もし 10 個も作って、そのドメインがダメになったときは、

めちゃくちゃ痛いです。

ちなみにですが、SEO 的には、  
ディレクトリタイプよりもサブドメインタイプの方が有利ですので、  
もしドメインを分けて使いたい場合は  
**サブドメインタイプ**で運営していきましょう。

## ■中古ドメインのメリット、デメリット

中古ドメインとは、以前他の人が使用、  
運営していた独自ドメインのことを指します。

巷で、アフィリエイトするには中古ドメインを使うと  
良いと言われていますが、何がよいのでしょうか。

大きなメリットは2つあります。

### ▼ドメインエイジが長い

ドメインエイジとは、要するにそのドメインの  
年齢・運用歴のことを指します。

**検索エンジンはドメインの運用歴を、  
良質なサイトかどうかの判断基準の1つにしていると言われています。**

運用歴が長いと、それだけ良いサイトと判断してくれる可能性が  
増えるということです。

また、ドメインエイジが長いと

「エイジングフィルター」にかからずに済みます。

「エイジングフィルター」とは、新規にサイトを作成した際、  
約半年間上位表示しなかったり、順位が安定しない現象をいいます。

実際、中古ドメインではない新しいドメインでサイトを作っても、  
なかなか上位表示してくれないことがあります。

中古ドメインでは、このエイジングフィルターにかかるのを  
防いでくれますので、メリットの1つだと言えますね。

#### ▼はじめから被リンクがついている

取得する中古ドメインにもよりますが、  
以前運用されていたときに付けられていた被リンクが  
そのまま残っている場合があります。

ですので、その中古ドメインを使えば、

はじめからリンクをもらっていることになり、SEO 上有利になります。

しかも、以前運用されていたサイトのリンクですから、  
そのリンクを送っているサイト自体の運用歴が長く、  
良質なサイトの可能性が高いのです。

以上の2点から、中古ドメインは良いとされていますが、  
実は**デメリット**もあります。

それは、前の運営者が検索エンジンからペナルティを受けるような運営をしていた場合です。

そんな中古ドメインを取得してしまいますと、ドメインエイジなどとともに、そのペナルティも引き継いでしまいます。

ドメインにペナルティを受けていますので、新たにサイトを作成しても、当然上位表示されにくいですし、場合によっては、サイト自体をまったく認識してもらえない場合もあります。

下の画像は私が中古ドメインで運用しているサイトのインデックス状況です。

Yahoo では、33 ページがインデックスされているのに、Google でまったくインデックスされていないサイトがありますね。おそらく前の運営者がペナルティを受けていたと思われます

※「インデックス数」とは検索エンジンに認識(インデックス)されているサイトのページ数です。「0」ということは、検索エンジンに全く認識(インデックス)されておらず、ネット上にサイトが存在していないのと同じ状況です。

| サイト名 | URL     |  インデックス数 |  インデックス数 |
|------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | http:// | 44                                                                                          | 49                                                                                            |
|      | http:// | 26                                                                                          | 17                                                                                            |
|      | http:// | 5                                                                                           | 5                                                                                             |
|      | http:// | 33                                                                                          | 0                                                                                             |
|      | http:// | 84                                                                                          | 81                                                                                            |
|      | http:// | 51                                                                                          | 45                                                                                            |

**Googleでまったく認識されていません**

続いて、Yahoo でペナルティを受けていると思われるサイトです。  
同じサイトなのに、Google で 50 ページ認識(インデックス)されていて、  
Yahoo では 1 ページしかインデックスされていません。

| サイト名 | URL     |  インデックス数 |  インデックス数 |
|------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | http:// | 58                                                                                        | 61                                                                                          |
|      | http:// | 27                                                                                        | 22                                                                                          |
|      | http:// | 1                                                                                         | 50                                                                                          |
|      | http:// | 61                                                                                        | 56                                                                                          |

**Yahooで1ページ(トップページ)しか  
認識されていません**

トップページしかアクセスを拾えず、  
下位ページからのアクセスはゼロなので、もったいないですよ。

エイジングフィルターにかからなくても、  
サイト自体を認識してもらえないのでは、意味がありません。

両サイトとも、半年以上運営してこの状況です。

再審査リクエストなどで、検索エンジンに見直しをもらい、  
正常にインデックスしてもらえることもありますが、  
確実ではありませんし、やはりリスクはあります。

また、最近では以前ほど中古ドメインのメリットも  
なくなったと言われています。

総合的に考えますと、わざわざ手間をかけて、  
中古ドメインを取得するよりは新規にサイトを作成し、

育てていく方が確実に良いと思われます。

特にNPAでは、  
流行系商品を取り扱うわけでもありませんし、  
プログラム名でサイトを作るわけでもありません。

エイジングフィルターで多少稼ぐのが遅れるだけで、  
稼ぎ時を逃すというわけではないので、  
無理に中古ドメインを取る必要はないと思います。

もちろん、中古ドメイン取得ツールなどで中古ドメインを取れる方は、  
使っていただいても、まったく問題ありません。

## 【レンタルサーバーと契約しよう】

独自ドメインが取得できたら、レンタルサーバーと契約します。

レンタルサーバーは、作ったサイトを  
ネット上で公開するためのスペースです。

ここでは、レンタルサーバーの選び方から、  
設定の仕方まで解説をしていきます。

## ■レンタルサーバーを選ぶ基準とは？

レンタルサーバー会社は数も多く、選ぶのにも一苦労すると思いますが、  
まずは選ぶための基準から紹介していきます。

## ▼マルチドメインに対応

マルチドメインとは、1つの契約で  
独自ドメインを複数使えるということです。

マルチドメインに対応していないレンタルサーバー会社ですと、  
1つのドメインしか使えず、複数のサイトを運営するには、  
また別会社と契約をしなければなりません。

NPAでは、  
複数のサイトをどんどん作っていきますので、  
**かならずマルチドメイン対応の会社と契約しましょう。**

また、マルチドメインに対応していても、  
無制限で登録して構わないという会社と、  
20個までというようにドメイン数に制限をかけている会社がありますので、  
契約の際は必ずチェックしましょう。

## ▼サーバーが安定しているか

これはとても大事です。  
サーバーが安定していないと、  
急に重くなってサイトが表示されなくなったり、  
表示されてもページの移動にやたら時間がかかったりします。

いくら訪問者がそのサイトに興味があつてクリックしてくれても、  
なかなかサイトが表示されなければ、  
諦めて別のサイトに行ってしまう。

サイトが表示されないということは、

その間サイトが存在していないのと同じで  
どんなにアクセスの多かったサイトでも収益があがりません。

ごくたまに起こるくらいであれば構いませんが、  
**頻繁に起こるようであれば、収入にも影響しますので、  
サーバー会社を変更するなど対策が必要です。**

ただ、当然契約前は安定しているかわかりませんので、  
「〇〇〇 評判」「〇〇〇 障害」など、  
〇〇〇にレンタルサーバー会社名を入れて、検索をしてみてください。

すでに使用している方の状況や評判が確認できるので、  
結構参考になると思います。

#### ▼サポートが整っているか

ある程度、知識のある方であれば、  
トラブルやわからないことがあっても自分で対応できるので、  
重要視しなくてもよい項目です。

しかし、はじめてレンタルサーバー会社と契約する方は、  
念の為、サポートがしっかりしている会社の方がよいでしょう。

#### ▼料金

やはり料金は大事ですね。  
レンタルサーバー会社は本当にピンきりなので、  
月に数百円から何千円とかかるところまで、いろいろあります。

稼げるようになるまでは、無理して高い会社と契約する必要はありません。

ただ、これまであげた「マルチドメイン対応」「サーバーの安定感」  
「サポート体制」をクリアしていることが条件となります。

私が契約している会社は複数ありますが、  
だいたい月に数百円～1500 円の料金ですね。

## ■各レンタルサーバーの特徴

私が現在契約している、もしくは契約していたレンタルサーバーについて、  
解説をしていきます。

### ▼エックスサーバー

<http://www.xserver.ne.jp/>

アフィリエイトにはお馴染みのサーバーですが、  
やはり使い勝手がいいと思います。

マルチドメインに対応していて、サーバーも安定しています。  
サポートもよい方だと思うので、初心者にもお薦めです。

複数の料金プランがありますが、  
一番安い「X10 プラン」で十分だと思います。

現在、私がメインで使っているレンタルサーバーの 1 つです。

### ▼さくらインターネット

<http://www.sakura.ne.jp/>

さくらインターネットも、現在使用していますが、比較的安定していて、不満のない会社です。

サポートも悪くないですし、料金も安めなので、はじめての方によいと思います。

個人用の料金プランは3つ

「ライト」「スタンダード」「プレミアム」とありますが、「ライト」は機能制限が多いので、お薦めは「スタンダード」です。

ただし、マルチドメインに対応していますが、20個までしか登録できませんので、注意してください。

「プレミアム」であれば、30個まで独自ドメインを使用できますが、価格を考えると、この「プレミアム」と契約するより、このあと紹介するへテムルの方がよいでしょう。

#### ▼へテムル

<http://heteml.jp/>

価格が高めなので、まずはエックスサーバーなど他のサーバーと契約をした方がよいと思います。

ただ、サーバーは比較的安定していますし、サポートもよいです。

マルチドメインも無制限で登録できるようになりましたので、稼げるようになったら、検討してみるとよいでしょう。

実際、私もサーバーを分けて、障害時のリスク分散をしたかったので、ある程度稼げるようになってから、ヘテムルと契約しました。

大きな障害もなく、管理画面も使いやすいので、とても重宝しています。

#### ▼ハッスルサーバー

<http://www.hustle.ne.jp/>

なんと言っても低価格なのが魅力です。

私がアフィリエイトを始めたばかりのときに契約したサーバーです。

この料金の割りに契約した当初はサーバーも安定して、サイトが表示されにくいということはなかったんですが、1年くらい前から若干重くなり、サイトの表示が遅いときがあります。(この料金なので文句は言えませんが…)

それでもマルチドメインに対応していますし、管理画面も使いやすいので、価格重視の方には悪くない会社だと思います。

なお、マルチドメイン対応ですが、  
**登録できるドメインは32個までという制限があり、  
なおかつ削除したドメインも数に含まれますので、注意をしてください。**

以上で各レンタルサーバーについての紹介は終わります。

いろいろあって悩むと思いますが、  
どうしても決められない場合はエックスサーバーをお勧めします。

価格は少し高めですが、安定していますし、  
管理画面の使い勝手もよいので、  
はじめての方でも比較的使いやすいと思います。

なお、レンタルサーバー会社と契約するときも、  
独自ドメインの時同様、[A8.net](https://www.a8.net/) などから  
自己アフィリエイトで契約をしておきましょう。

## 【独自ドメインを使うための設定をしよう】

独自ドメインを取得し、レンタルサーバー会社とも契約が済んだら、  
独自ドメインをそのレンタルサーバーで使うための設定を行います。

設定はドメイン側とレンタルサーバー側、両方で行います。

今回はムームードメインで取得したドメインを  
エックスサーバーで使う場合について、例をあげますね。

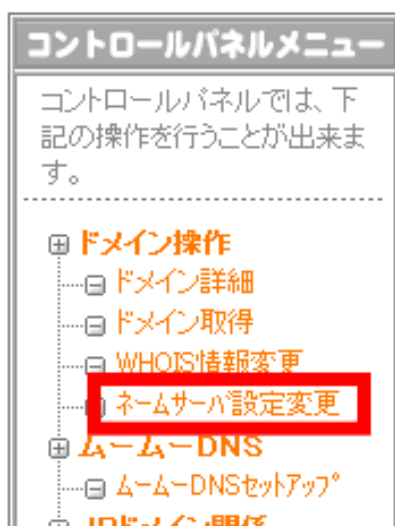
### ■ドメイン側の設定方法

まず、ドメイン側でネームサーバの設定します。

ネームサーバはレンタルサーバーによって異なります。  
ですので、ネームサーバを設定することによって、  
このドメインはどのレンタルサーバーで使われるのか、  
ドメインに認識させることができます。

ムームードメインでログインすると、  
画面左側に「コントロールパネルメニュー」があります。

その中から、「ネームサーバ設定変更」をクリックしてください。



ネームサーバ設定変更画面になります。

取得した独自ドメインの一覧が表示されますので、  
ネームサーバを設定したいドメインの  
「ネームサーバ設定変更」をクリックします。

| ドメイン | ドメインの状態 | 処 理         |
|------|---------|-------------|
|      | 取得済み    | ネームサーバ 設定変更 |

**設定したいドメインの「ネームサーバ設定変更」をクリック**

画面が切り替わると、  
どのレンタルサーバー会社のネームサーバを設定するのか、  
選択画面が表示されます。

エックスサーバーの場合は、  
「上記以外のネームサーバを使用する」を選びましょう。

チェックを入れたら、エックスサーバーのネームサーバを入力します。

☐ **ダーペのネームサーバを使用する**  
飲食店向け標準ホームページ作成サービス。

☒ **上記以外のネームサーバを使用する**  
他業者様でレンタルサーバー等を契約されている場合  
ネームサーバを設定してください。

|         |                |
|---------|----------------|
| ネームサーバ1 | ns1.xserver.jp |
| ネームサーバ2 | ns2.xserver.jp |
| ネームサーバ3 | ns3.xserver.jp |
| ネームサーバ4 | ns4.xserver.jp |
| ネームサーバ5 | ns5.xserver.jp |
| ネームサーバ6 |                |

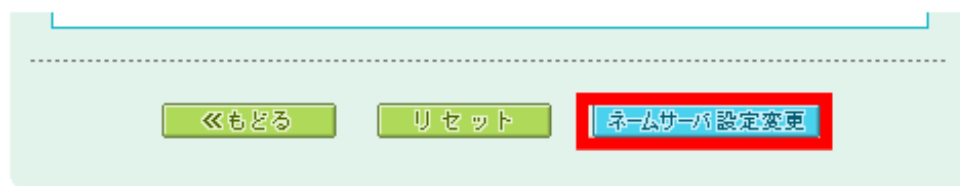
**エックスサーバーのネームサーバを入力する**

⚠ ネームサーバは設定変更後、反映されるまでに数日かかる場合があります。  
 ⚠ ネームサーバを2個以上指定する必要があります。  
 ⚠ IPアドレスの指定はできません。必ずネームサーバ名を入力ください。  
例) uns01.lollipop.jp

☐ **取得したドメインで使用する ※上級者向け**

ネームサーバはレンタルサーバー会社によって異なりますので、  
契約したレンタルサーバーにネームサーバの確認をしておきましょう。

ネームサーバの入力が完了しましたら、  
画面一番下の「ネームサーバ設定変更」をクリックして、  
設定を完了させましょう。



なお、ネームサーバの設定が反映されるまでに  
数日かかる場合がありますので、注意してください。

数日経っても、反映されない場合、  
ネームサーバの設定が正しくできていない可能性がありますので、  
もう一度入力画面を開き、確認をしてください。

## ■ レンタルサーバー側の設定方法

続いては、レンタルサーバー側でも設定を行います。

取得した独自ドメインを設定します。

エックスサーバーにログインしたら、  
サーバーパネルにログインします。

| ご契約一覧                                                          |    |     |      |            |                      |                      |
|----------------------------------------------------------------|----|-----|------|------------|----------------------|----------------------|
| <div> <div>サーバー</div> <div>ドメイン</div> <div>SSL証明書</div> </div> |    |     |      |            |                      |                      |
| サーバーID                                                         | 契約 | プラン | ドメイン | 利用期限       | サーバーパネル              | ファイルマネージャ            |
|                                                                | 通常 | X10 |      | 2016-03-31 | <a href="#">ログイン</a> | <a href="#">ログイン</a> |
|                                                                | 通常 | X10 |      | 2015-10-31 | <a href="#">ログイン</a> | <a href="#">ログイン</a> |

ログインしたら、画面右上の「ドメイン設定」をクリックしてください。

★現在の設定対象ドメイン:

---

MAIL

- ✧ [メールアカウント設定](#)
- ✧ [迷惑メール設定](#)
- ✧ [自動応答設定](#)
- ✧ [メールの振り分け](#)

DOMAIN

- ✧ [ドメイン設定](#)
- ✧ [サブドメイン設定](#)
- ✧ [DNSレコード設定](#)
- ✧ [SSL設定](#)

FTP

STATISTICS

ドメイン設定画面になりましたら、  
「ドメインの追加設定」をクリックします。

## ドメイン設定

→ 独自ドメインの追加、削除を行うことができます。追加したドメインを利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ [ドメインの一覧](#) ] [ [ドメインの追加設定](#) ]

ドメインの入力画面になりますので、  
取得したドメインを入力していきます。

最後に「ドメインの追加(確認)」ボタンをクリックします。

**取得したドメインの種類を選択**

ドメイン  .com ▼

**取得した独自ドメインを入力**

**最後にクリック**

ドメインの追加(確認)

最後に確認画面が表示されますので、  
ドメインに間違いがないか確認した上で、  
「ドメインの追加(確定)」をクリックして、設定を完了させてください。

○以下のドメインを追加しますか？

ドメイン

ドメインの追加(確定)

ネームサーバの設定と同じく、  
設定が反映されるまで数時間～数日かかります。  
数日経っても反映されない場合は、  
入力に間違いがないか確認をしてください。

ちなみにサブドメインタイプで運用する場合は、  
上記の方法で独自ドメインを設定したあとに、設定を行います。

サーバーパネル画面から、サブドメインで運用したいドメインを選択します。

〔設定対象ドメインデータ〕

|          |   |
|----------|---|
| ドメイン:    |   |
| サブドメイン   | 0 |
| メールアカウント | 0 |
| FTPアカウント | 0 |

〔アカウントデータ〕

|          |           |
|----------|-----------|
| サーバーID:  |           |
| ご利用プラン   | X10       |
| ディスク使用量  | 512.9MB   |
| 空き容量     | 39487.1MB |
| ドメイン     | 29        |
| サブドメイン   | 6         |
| メールアカウント | 4         |
| FTPアカウント | 0         |
| MySQL    | 1         |



ACCOUNT

- ※ [パスワード変更](#)
- ※ [サーバー情報](#)
- ※ [バックアップ](#)



MAIL

- ※ [メールアカウント設定](#)
- ※ [迷惑メール設定](#)
- ※ [自動応答設定](#)
- ※ [メールの振り分け](#)



DOMAIN

- ※ [ドメイン設定](#)
- ※ [サブドメイン設定](#)
- ※ [DNSレコード設定](#)
- ※ [SSL設定](#)



HOMEPAGE

- ※ [アクセス制限](#)
- ※ [エラーページ設定](#)
- ※ [MIME設定](#)
- ※ [Cron設定](#)
- ※ [サイト転送設定](#)
- ※ [アクセス拒否設定](#)
- ※ [WEBプログラム](#)
- ※ [自動インストール](#)
- ※ [PHP Ver.切替](#)
- ※ [php.ini設定](#)



FTP

- ※ [FTPアカウント設定](#)
- ※ [FTP制限設定](#)



STATISTICS

- ※ [アクセス統計](#)
- ※ [ログファイル](#)



DATABASE

- ※ [MySQL Ver.切替](#)
- ※ [MySQL設定](#)
- ※ [phpmyadmin](#)

← サブドメインで運用するドメインを選ぶ

画面が遷移したら、選択したドメインに間違いがないか確認をした上で、「サブドメイン設定」をクリックしてください。

★現在の設定対象ドメイン

← 選択したドメインか確認をする



MAIL

- ※ [メールアカウント設定](#)
- ※ [迷惑メール設定](#)
- ※ [自動応答設定](#)
- ※ [メールの振り分け](#)



DOMAIN

- ※ [ドメイン設定](#)
- ※ [サブドメイン設定](#)
- ※ [DNSレコード設定](#)
- ※ [SSL設定](#)



FTP



STATISTICS

ドメインに間違いがなければ、「サブドメイン設定」をクリックする

サブドメイン設定画面になりますので、「サブドメインの追加設定」をクリックします。

## サブドメイン設定

→ サブドメイン(好きな文字列・独自ドメイン)を作成・削除することができます。サブドメインはURLやメールアドレスに利用することができます。

[\[サブドメインの一覧\]](#)

[\[サブドメインの追加設定\]](#)

独自ドメインの設定時と同じように、入力をしていきます。

入力する文字列は独自ドメインを取得したとき同様、  
サイトに関連した単語がよいですね。

**好きな文字列を入力してください**

|        |                      |      |
|--------|----------------------|------|
| サブドメイン | <input type="text"/> | .com |
| コメント   | <input type="text"/> |      |

**入力が完了したら、クリック →**

サブドメインの追加(確認)

※コメント欄は空白でも構いません。

最後に「サブドメインの追加(確定)」ボタンをクリックして、  
設定を完了させます。

○以下のサブドメインを追加しますか？

|        |           |
|--------|-----------|
| サブドメイン | eee. .com |
| コメント   |           |

サブドメインの追加(確定)

以上でドメイン、サーバーの設定が完了しましたね。

ちなみに独自ドメイン、サブドメインの設定をしたあと、サイトにアクセスすると、エックスサーバーの場合、下記のような画面になります。



正しく設定がされている証拠ですので、もし上記画面が数日経っても表示されない場合は、設定を再確認してください。

## 【サイト作成ツールを使おう】

いよいよ記事を書いて、サイトを作成していきますが、その前に SIRIUS などのサイト作成ツールを用意しておきましょう。

サイト作成ツールとは、無料ブログなどではなく、HTMLのサイト作成を手助けしてくれるツールのことです。

もちろん、ツールがなくてもメモ帳に HTML タグを打ち込んで、サイトを作ることは可能ですが、ハッキリ言って、膨大な時間がかかりますし、実用的ではありません。

多少の出費はかかりますが、アフィリエイトをやる以上、サイト作成ツールは絶対必要になりますので、持っていない方はこの機会に購入を検討してみてください。

ここでは、代表的なサイト作成ツールを紹介していきます。

## SIRIUS (シリウス)

<http://www.nakamatsu.org/archives/4448>

アフィリエイトにとってお馴染みのツールで、すでにお持ちの方もいらっしゃると思います。

SIRIUS はアフィリエイトサイトの作成を前提に製作されたツールなので、  
アフィリエイトにとっては、とても使い勝手の良いツールになっています。

記事の装飾、アップロードも簡単にできますし、アフィリエイト広告を貼る位置も自分で選べます。

また、テンプレートの編集などで、デザインを自由にカスタマイズできるので、  
中級者以上の方が使っても満足できるツールだと思います。

他にも、SIRIUS は購入者がとても多いため、  
同じテンプレートのサイトが乱立してしまう恐れがありますが、  
追加テンプレートを数量限定で販売したりと、ケアをしてくれています。

使い勝手も良いので、  
サイトをはじめて作るという人にもお薦めのサイト作成ツールです。

以上でサイト作成準備編は終了です。